

消防だより

火の用心

Tokamachi Fire Department



No.92

平成30年3月5日

特集

新はしご車

運用開始



2.5m
最高到達点 (ビルの6階に相当)

2.1m
伸縮塔到達点

1.2m
3階建て一般住宅



バスケットから最大毎分1,900リットル(注1)の大量放水が可能であり、地上からは接近困難な火災にも上部からアプローチできます。

はしごの操作はバスケット側でも可能です。バスケットには左右45°の首振り機能が備えられ、常に建物の正面に乗降口を接近させることができます。



屈折するはしご機能により電線や屋上フェンス、アーケードなどの障害物を乗り越えて、目的地まで接近することができます。



車両周辺の広範囲にわたってバスケットを地上に接地可能なため、安全な場所でバスケットから乗り降りすることができます。



「はしご車=高所」のイメージを覆す下方向への進入操作が可能となり、活動の幅がさらに拡大しています。

**小回りの利く車体は
どんな場所でも駆けつける**
新はしご車は旧はしご車よりも全長が2m短く、約9mに抑えられたコンパクトな車体で、狭い道路へも進入可能になりました。
どこにでも駆けつけ、より多様な災害に対応する新はしご車の導入により、地域の安心・安全への期待に一層応えてまいります。

消防車+はしご車=消防車+はしご車にも対応!
今までは、外付けの可搬ポンプからはしごに沿って伸ばしたホースによりバスケットから放水を行っていましたが、新はしご車ではポンプを備え、伸縮式の配管により素早く高所放水が可能となりました。

**伸びる 曲がる 今度の
はしご車はとにかくすごい!**
十日町地域消防本部では、平成30年3月1日から新はしご車の運用を開始しました。
旧はしご車は平成元年に配備され、約30年にわたり地域を守ってきましたが、老朽化に伴い更新となりました。
今回配備されたはしご車は、3段階に伸びるはしご、その先に曲がるはしごが取り付けられています。従来の直進型はしご車では回避しづらかった電柱・電線・フェンスといった高所にある障害物も、この伸縮と屈折の2つのはしご機能によって簡単に目的地へ接近できるようになりました。
さらに、屈折することによって車両の停止した場所から下方向にも6mまで稼働が可能であり、橋脚から河川への水難救助や崖下などでの活動にも大きな力を発揮します。

車両概要	
全長	9.05m
全幅	2.49m
全高	3.65m
ホイールベース	4.80m
車両総重量	16.74t
総排気量	8,860cc
最高地上高	25m
最大作業半径	16.5m
バスケット	270kg
積載荷重	又は3人

新はしご車

徹底解説

屈折はしご付消防ポンプ自動車

その実力



高所と低所
消火と救助
はしご車は
その実力を
示す。

数から見える十日町消防

火災

25件
昨年比-5件

救急

2910件
昨年比+67件

1日に約8件の救急出動!!

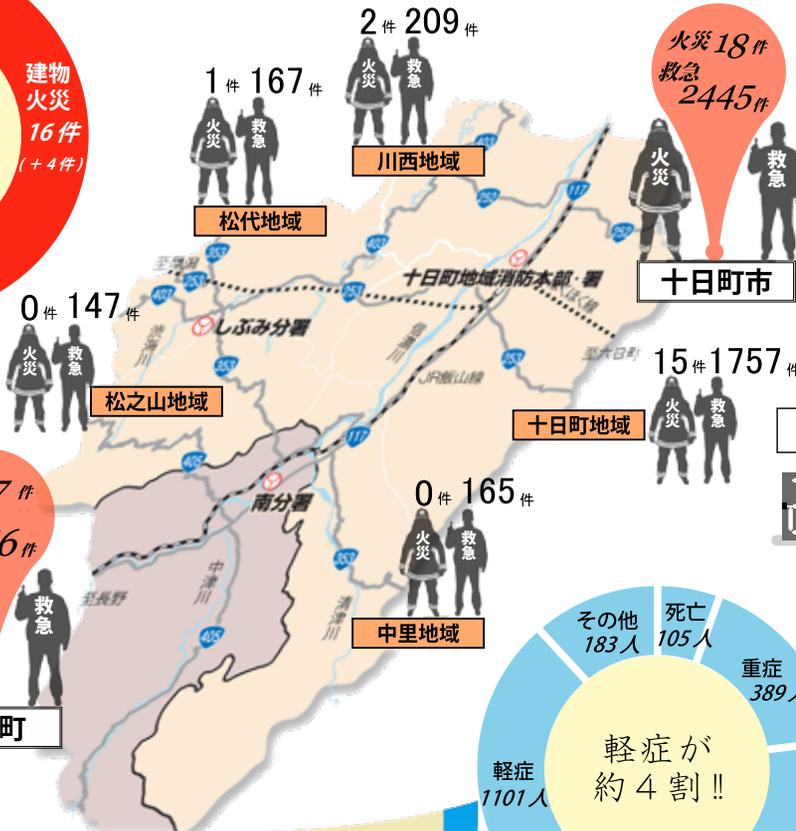
火災種類別

※()内昨年比



主な火災原因

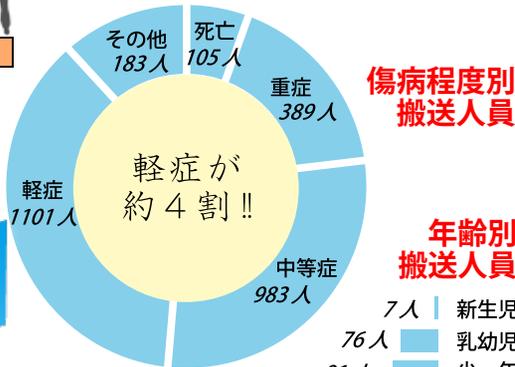
- たき火 (4件)
- ストーブ (3件)
- 電気装置 (2件)
- 風呂かまど (以下1件)
- 排気管
- 取灰
- たばこ
- 配線
- 灯火
- 煙突・煙道
- こんろ
- その他不明調査中 (8件)



救急搬送人員

2061人
昨年比+51人

傷病程度別搬送人員



年齢別搬送人員

- 7人 新生児
- 76人 乳幼児
- 91人 少年
- 680人 成年
- 1907人 高齢者

管内人口の23人に1人の割合で救急搬送されたことになりました!!

65歳以上の高齢者が約7割!!

赤色灯

▼火災の原因を見ると、時代の流れや世相を反映する鏡として見えてきます。昔は「豆炭」や「マッチ」などがありましたが、近年はストーブや古い電気機器などが目立ちます。また、この地域は、「たき火」や「火入れ」が多いのが特徴的です。特に、少雪で雪消えが早いと比較的多くなる傾向ですが、平成29年は、雪消えが早かったにもかかわらず例年より少なく、これは消防団の広報活動が成果として現れているようです。

▼救急件数は、近年ほぼ一貫して増加傾向にあり、高齢化の進行により3千件を超える見込みです。件数が多くなると必然的に救急車の現場到着が遅くなり(平成8年は全国平均で6分↓平成29年は8.5分)、死亡率に大きく影響がでます。これを解決するのは、救急車の適正利用と普通救命講習受講などがあります。また、未然にケガや病気をしない「予防救急」という知識を学ぶこともオススメします。

春日



消防団係 025-757-1556

消防だより
火の用心



発行 十日町地域消防本部 〒948-0007 新潟県十日町市四日町新田1041番地
編集 総務課企画広報係 電話 025(757)0119 FAX 025(757)8499
ホームページ http://www.tokamachi-kouiki.jp/ E-mail tfd11@tokamachi-kouiki.jp